

仙和西爾時報

融資借款運動に
陳情委員を送れ

最近に於て吾人は、不景氣に直面して、在伯邦人の考へねばならぬことの大體を、シチニアントなどと、識者ごとに別つて論じて見た處との反響、忽ちソノノと、謂ふて、正しい道に於て自分で爲し得べき事は自分で行ひ、自分で爲し能はざる事のみ、他と力を合ひ、謂ゆる團結の力で行ふと云ふことが、處々に頭を擡げたのである。

一體日本人は、自動的に自ら治め、自から進んで事を爲したこと云ふよりは、他動的に、治者の誘導に依り、引廻され、殆ど無意識に發達して來たものであるから、足一度び外國の土を踏み、自分の事は自分で爲さねばならない境涯に身を置いても、何うかなるだらう主義で他人を頼るのであるが、それが今度こそ世界的大不況の實物教育に依り自治の大切なるを意識せるは喜ばしいこととする。

聯邦次期大統領の リオ出府

聖州次期大統領の
誰に白羽の矢が立つか

然し未だ全部とは云へない。また意識したと云ふ人々の中に、も、咽喉元過ぎれば、熟る忘れる程度の中も多かる。珊瑚の恐慌で融通資金を母國から借入するかなるなら、運動に參加するのであるが、金は欲しいが、果して出来るか何うか、若又出来たとしても、自分の處まで廻る將軍同乗のもとにダアナバラの受以前に決定を要する新聞係の人は、是れを不成功に導き、これが明瞭しないなら、運動に参加するの考へるものだと、極端な個人的意見に於て殆んど終日ワシン・ルイス氏と長時間に亘り會見後問題について、フシントン・ルイス氏と種々打ち合せの爲だと命令したりと附言した、夜十時サロモン・リベーラ少佐は事を行したトントン・ルイス氏と何事か協議の聖州次期大統領候補トントン・ルイス氏ともバラ

官候補が現聖州農務官云はれ、尙ほ聖州選出下院議員アタリバ・レオナル（ワ氏推薦）進行を速かならしめんと欲し、急をベンジャミン・中佐に

んとする徒が、今尚ほ存するや

トントン・ルイス氏と何事か協議の聖州次期大統領候補トントン・ルイス氏ともバラ

官候補が現聖州農務官云はれ、尙ほ聖州選出下院議員アタリバ・レオナル（ワ氏推薦）進行を速かならしめんと欲し、急をベンジャミン・中

農業展覽會見る(三)
最近開かれた
砂糖委を犯す彼のモザイコ病に
抵抗ある在來種をリベロン附近
の耕地に於て發見されてから、
農務局試驗場で盛に此を栽培し
州内各地へ其の種苗を配布した
一九二五年度の聖州内カンナ耕
地面積は三四三〇〇ヘクタール
で砂糖の生産は二十二萬俵であ
つた。然るに昨年一九二九年は
四二〇〇ヘクタールの耕地面
積で砂糖生産は百四十二萬俵に
達したと、砂糖生産と共に副産物としての
アルコールは今後の動力用燃料に
してガソリナの地位に代はる
であろうと云はれてゐる
砂糖委に次で重要なのは煙草部
であらうと云はれてゐる。煙草部
は元来、ブルーデルは煙草製
造國であるに拘らず、一九二八年
年度に葉煙草の三千コントスを
輸入してゐる。聖州では葉巻き
の輸入額二萬コントスと云はれ
一方聖州の葉煙草生産額は僅に
八四七五キロであり本年度の收
穫は二〇〇〇〇キロと豫想さ
れてゐる。聖州政府は先年から
煙草局を設け、栽培を奨励して
ゐる

この煙草部には葉煙草製造に最
も必要な乾燥室、ビルダニヤ
式の模型があるが、葉煙草製
造者のよき参考である。建設費五
コントス葉煙草の有名な出品物
は Sumatra、Virginia、Bromeliaceae、
Standard Breederly, With, Kentucky, Aya Soukuk, Samson, Persian, Xanthi-J. ka, Georgia, 等が出品され、亦バヤ・リオグ
ランデ等の種々の葉煙草其の外國種中支那、トルコ等の葉
煙草は其の色澤の美しさに一般
觀覧者の注意を集めてゐた
聖州の葉煙草產地は Socorro, S. Miguel Archanjo, Novo S. Bento do Saipnaly, Novo

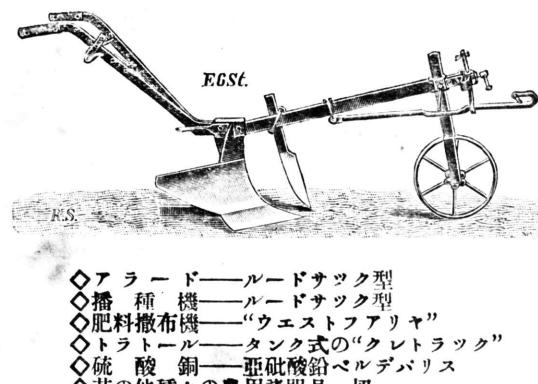
Horizonte. で品質のよいもの
を出す所では

珈琲部では如何に珈琲園は手入
れてゐる

BROMBERG & CIA

BRUMBERG & CIA.
Rua Florencio da Abreu, 67 - São Paulo - Caixa Postal, 756

農業工業上的一般機械



北バラナの土地を知らずして
ブラジルを語るの資格なし!!

は北バラナ入植希望者の爲に殆んど北バラナをな
もうらする大耕主或は有力者と計り四年六年七年八
年契約及びコロノ並に北バラナ一帯に亘る肥沃
なる土地及び市街地購入に就ての御世話に致る
まで植民事業に必要な事柄を誠意を以て御世
話を致します

是非當事務所を御利用下さい

借地農諸氏へ

サントスデユキヤ線のアレクリン驛、肥沃
豊饒何作にても適する土地、一域二百鉅の
借地料、健康地帶、既に附近に百家族の日本
人居住
借附御希望の方は左記へ又は時報社便利部へ
Dr. José Osório Junior
Est. Alceirin
L. Santos-Juquía
一年二百鉅にして土地はコッケイラ、バウ・デ・アリオ
フイゲイラ・ブランカありて絶對に優良地、借地入は
年後に他の新しさ土地を借地することが出来ます

サントスデユキヤ線のアレクリン驛、肥沃
豊饒何作にても適する土地、一域二百鉅の
借地料、健康地帶、既に附近に百家族の日本
人居住
借附御希望の方は左記へ又は時報社便利部へ
Dr. José Osório Junior
Est. Alceirin
L. Santos-Juquía
一年二百鉅にして土地はコッケイラ、バウ・デ・アリオ
フイゲイラ・ブランカありて絶對に優良地、借地入は
年後に他の新しさ土地を借地することが出来ます

Hotel Cambará m. Ikeda

Caixa Postal, 109 Paraná
Cambará E. F. S. P. P.

和洋御料理
パール
ソルベツテリ

開店廣告

清望先生集

ハーサ東山代理人

珊瑚積荷證券に
對する前貸に應す

ソロカバナ線

CASA TOZAN

CASA ROZAK

MILHAIS MOURA

OTARO

ソロカバナ線

マツシャド

SOCIEDADE COLONIZADORA DO BRASIL LTDA

Rua Boa Vista, 11 - 8º andar
Teleph. 2-1242 Telegraph. "Lixoroco"

CAIXA POSTAL, 2975

雙方共原始林の處女地帶、地味肥沃無比、珈琲其他雜作に好適、今が絶好の機會です、地價アルケール七百ミル每十アルケールスに付一コント一百ミルを前納せば、殘餘は六ヶ年々賦拂、間作物で容易く拂つて行けます。

移住地には日本人醫師、藥劑師も居り病院、學校、製材所、精米所其他の設備が完全してゐますから入植後の衛生、子弟教育等に就ては少しも心配ありません

尙詳細は組合本部又は移住地へ御照會下さい

有限責任ブラジル拓植組合

ノロエステ線チエテ移住地
四萬七千アルケールニ
ソロカバナ線バストス移住地
一萬三千アルケールニ

御婦人服子供服は常に最新流行型

品物は用て
價格至廉正札付

布白
裝衣用禮婚御
種各服人婦御
下靴一類ザーミカ
袋手
地服
物絹—物織毛
物織綿—類麻
机—臺寢
類物敷—氈絨
式一品用供小
ルオタ—類糸
套外引謨護

アルメイダ イルモス

得點26

日本第一位となる 國際學生競技に於ける

日本選手の活躍

各國	得點(四日間を通算)
獨日芬匈佛伊英チ	111
逸本蘭利西利國コ	62
牙蘭太エツ	48
瑞西	46
日本	30
英國	29
匈牙利	16

◇ 棒高跳決勝	1 西田修平(日)四米一五
	2 望月侯夫(日)三米八〇
	3 キルサイー三米七〇
	4 エンゲル(チエツコ)
	5 グレーテ(独)
	6 吉岡隆徳(日)
	7 関根義典(日)
	8 岩瀬義典(日)
	9 佐藤義典(日)
	10 佐藤義典(日)
	11 佐藤義典(日)
	12 佐藤義典(日)
	13 佐藤義典(日)
	14 佐藤義典(日)
	15 佐藤義典(日)
	16 佐藤義典(日)
	17 佐藤義典(日)
	18 佐藤義典(日)
	19 佐藤義典(日)
	20 佐藤義典(日)
	21 佐藤義典(日)
	22 佐藤義典(日)
	23 佐藤義典(日)
	24 佐藤義典(日)
	25 佐藤義典(日)
	26 佐藤義典(日)
	27 佐藤義典(日)
	28 佐藤義典(日)
	29 佐藤義典(日)
	30 佐藤義典(日)
	31 佐藤義典(日)
	32 佐藤義典(日)
	33 佐藤義典(日)
	34 佐藤義典(日)
	35 佐藤義典(日)
	36 佐藤義典(日)
	37 佐藤義典(日)
	38 佐藤義典(日)
	39 佐藤義典(日)
	40 佐藤義典(日)
	41 佐藤義典(日)
	42 佐藤義典(日)
	43 佐藤義典(日)
	44 佐藤義典(日)
	45 佐藤義典(日)
	46 佐藤義典(日)
	47 佐藤義典(日)
	48 佐藤義典(日)
	49 佐藤義典(日)
	50 佐藤義典(日)
	51 佐藤義典(日)
	52 佐藤義典(日)
	53 佐藤義典(日)
	54 佐藤義典(日)
	55 佐藤義典(日)
	56 佐藤義典(日)
	57 佐藤義典(日)
	58 佐藤義典(日)
	59 佐藤義典(日)
	60 佐藤義典(日)
	61 佐藤義典(日)
	62 佐藤義典(日)
	63 佐藤義典(日)
	64 佐藤義典(日)
	65 佐藤義典(日)
	66 佐藤義典(日)
	67 佐藤義典(日)
	68 佐藤義典(日)
	69 佐藤義典(日)
	70 佐藤義典(日)
	71 佐藤義典(日)
	72 佐藤義典(日)
	73 佐藤義典(日)
	74 佐藤義典(日)
	75 佐藤義典(日)
	76 佐藤義典(日)
	77 佐藤義典(日)
	78 佐藤義典(日)
	79 佐藤義典(日)
	80 佐藤義典(日)
	81 佐藤義典(日)
	82 佐藤義典(日)
	83 佐藤義典(日)
	84 佐藤義典(日)
	85 佐藤義典(日)
	86 佐藤義典(日)
	87 佐藤義典(日)
	88 佐藤義典(日)
	89 佐藤義典(日)
	90 佐藤義典(日)
	91 佐藤義典(日)
	92 佐藤義典(日)
	93 佐藤義典(日)
	94 佐藤義典(日)
	95 佐藤義典(日)
	96 佐藤義典(日)
	97 佐藤義典(日)
	98 佐藤義典(日)
	99 佐藤義典(日)
	100 佐藤義典(日)
	101 佐藤義典(日)
	102 佐藤義典(日)
	103 佐藤義典(日)
	104 佐藤義典(日)
	105 佐藤義典(日)
	106 佐藤義典(日)
	107 佐藤義典(日)
	108 佐藤義典(日)
	109 佐藤義典(日)
	110 佐藤義典(日)
	111 佐藤義典(日)
	112 佐藤義典(日)
	113 佐藤義典(日)
	114 佐藤義典(日)
	115 佐藤義典(日)
	116 佐藤義典(日)
	117 佐藤義典(日)
	118 佐藤義典(日)
	119 佐藤義典(日)
	120 佐藤義典(日)
	121 佐藤義典(日)
	122 佐藤義典(日)
	123 佐藤義典(日)
	124 佐藤義典(日)
	125 佐藤義典(日)
	126 佐藤義典(日)
	127 佐藤義典(日)
	128 佐藤義典(日)
	129 佐藤義典(日)
	130 佐藤義典(日)
	131 佐藤義典(日)
	132 佐藤義典(日)
	133 佐藤義典(日)
	134 佐藤義典(日)
	135 佐藤義典(日)
	136 佐藤義典(日)
	137 佐藤義典(日)
	138 佐藤義典(日)
	139 佐藤義典(日)
	140 佐藤義典(日)
	141 佐藤義典(日)
	142 佐藤義典(日)
	143 佐藤義典(日)
	144 佐藤義典(日)
	145 佐藤義典(日)
	146 佐藤義典(日)
	147 佐藤義典(日)
	148 佐藤義典(日)
	149 佐藤義典(日)
	150 佐藤義典(日)
	151 佐藤義典(日)
	152 佐藤義典(日)
	153 佐藤義典(日)
	154 佐藤義典(日)
	155 佐藤義典(日)
	156 佐藤義典(日)
	157 佐藤義典(日)
	158 佐藤義典(日)
	159 佐藤義典(日)
	160 佐藤義典(日)
	161 佐藤義典(日)
	162 佐藤義典(日)
	163 佐藤義典(日)
	164 佐藤義典(日)
	165 佐藤義典(日)
	166 佐藤義典(日)
	167 佐藤義典(日)
	168 佐藤義典(日)
	169 佐藤義典(日)
	170 佐藤義典(日)
	171 佐藤義典(日)
	172 佐藤義典(日)
	173 佐藤義典(日)
	174 佐藤義典(日)
	175 佐藤義典(日)
	176 佐藤義典(日)
	177 佐藤義典(日)
	178 佐藤義典(日)
	179 佐藤義典(日)
	180 佐藤義典(日)
	181 佐藤義典(日)
	182 佐藤義典(日)
	183 佐藤義典(日)
	184 佐藤義典(日)
	185 佐藤義典(日)
	186 佐藤義典(日)
	187 佐藤義典(日)
	188 佐藤義典(日)
	189 佐藤義典(日)
	190 佐藤義典(日)
	191 佐藤義典(日)
	192 佐藤義典(日)
	193 佐藤義典(日)
	194 佐藤義典(日)
	195 佐藤義典(日)
	196 佐藤義典(日)
	197 佐藤義典(日)
	198 佐藤義典(日)
	199 佐藤義典(日)
	200 佐藤義典(日)
	201 佐藤義典(日)
	202 佐藤義典(日)
	203 佐藤義典(日)
	204 佐藤義典(日)
	205 佐藤義典(日)
	206 佐藤義典(日)
	207 佐藤義典(日)
	208 佐藤義典(日)
	209 佐藤義典(日)
	210 佐藤義典(日)
	211 佐藤義典(日)
	212 佐藤義典(日)
	213 佐藤義典(日)
	214 佐藤義典(日)
	215 佐藤義典(日)
	216 佐藤義典(日)
	217 佐藤義典(日)
	218 佐藤義典(日)
	219 佐藤義典(日)
	220 佐藤義典(日)
	221 佐藤義典(日)
	222 佐藤義典(日)
	223 佐藤義典(日)
	224 佐藤義典(日)
	225 佐藤義典(日)
	226 佐藤義典(日)
	227 佐藤義典(日)
	228 佐藤義典(日)
	229 佐藤義典(日)
	230 佐藤義典(日)
	231 佐藤義典(日)
	232 佐藤義典(日)
	233 佐藤義典(日)
	234 佐藤義典(日)
	235 佐藤義典(日)
	236 佐藤義典(日)
	237 佐藤義典(日)
	238 佐藤義典(日)
	239 佐藤義典(日)
	240 佐藤義典(日)
	241 佐藤義典(日)
	242 佐藤義典(日)
	243 佐藤義典(日)
	244 佐藤義典(日)
	245 佐藤義典(日)
	246 佐藤義典(日)
	247 佐藤義典(日)
	248 佐藤義典(日)
	249 佐藤義典(日)
	250 佐藤義典(日)
	251 佐藤義典(日)
	252 佐藤義典(日)
	253 佐藤義典(日)
	254 佐藤義典(日)
	255 佐藤義典(日)
	256 佐藤義典(日)
	257 佐藤義典(日)
	258 佐藤義典(日)
	259 佐藤義典(日)
	260 佐藤義典(日)
	261 佐藤義典(日)
	262 佐藤義典(日)
	263 佐藤義典(日)
	264 佐藤義典(日)
	265 佐藤義典(日)
	266 佐藤義典(日)
	267 佐藤義典(日)
	268 佐藤義典(日)
	269 佐藤義典(日)
	270 佐藤義典(日)
	271 佐藤義典(日)
	272 佐藤義典(日)
	273 佐藤義典(日)
	274 佐藤義典(日)
	275 佐藤義典(日)
	276 佐藤義典(日)
	277 佐藤義典(日)
	278 佐藤義典(日)
	279 佐藤義典(日)
	280 佐藤義典(日)
	281 佐藤義典(日)
	282 佐藤義典(日)
	283 佐藤義典(日)
	284 佐藤義典(日)
	285 佐藤義典(日)
	286 佐藤義典(日)
	287 佐藤義典(日)
	288 佐藤義典(日)
	289 佐藤義典(日)
	290 佐藤義典(日)
	291 佐藤義典(日)
	292 佐藤義典(日)
	293 佐藤義典(日)
	294 佐藤義典(日)
	295 佐藤義典(日)
	296 佐藤義典(日)
	297 佐藤義典(日)
	298 佐藤義典(日)
	299 佐藤義典(日)
	300 佐藤義典(日)
	301 佐藤義典(日)
	302 佐藤義典(日)



伊東一刀齋之巻(五)

「有難き仕合せ、若し先生が私の『地滑りの星眼』を破ることが出来ると思召さば、まづそれが出来ると御教へを受け度と存じます。」

「あゝあれか如何にもお教へ申さう。」

赤松兵衛の眼がギラリと動いた。

日頃大なる自信を持つて『地滑りの星眼』それを破ると苦も

滑りの星眼』それを持てば兵衛として言葉

自分が一刀齋に勝るものだと

思つてゐないが、この星眼を破

られない所に自分の値打ちが存

通り苦もなく破り得るか、若し

破れなかつたなら、自分の名は

天下にその名を轟かした達人に

は相違ない。然しき果たして言葉

兵衛としては是非破られ度ない

ある

カユミあるデキモノには

ピシノール軟膏』

四、教へてやるぞ

赤松兵衛の道場に三日間、一刀

斎主従は足を止めた。御馳走を

出されるまゝ敢て遠慮もせず、

食ふが、兵衛の希望する『地滑

りの星眼』破りの立合なるもの

は試みやうとも云ひ出さない。

善鬼は兵衛の弟子達に二三度稽

古をつけてやつたが、これとて

氣のりのしないのは、師匠の意

に通じてゐるものと思はれる。

「先生、どうぞ一つ。」

三日目の朝兵衛が促した。

「何を。」

「いや、その私の構へを破る手

をお教へ願いたいもので。」

「はゝア、貴殿はこの一刀齋に

遊の後に、歸途にでも立ち寄つ

して破つてやらう。……と善鬼

の『地滑りの星眼』を破ること

が出来ると思召さば、まづそれが

からして御教へを受け度と存じ

ます。」

「あゝあれか如何にもお教へ申

さう。」

赤松兵衛の眼がギラリと動いた。

日頃大なる自信を持つて『地滑

りの星眼』それを破ると苦も

滑りの星眼』それを破ると苦も

破れなかつたなら、自分の名は

天下にその名を轟かした達人に

は相違ない。然しき果たして言葉

兵衛としては是非破られ度ない

ある

カユミあるデキモノには

ピシノール軟膏』

四、教へてやるぞ

赤松兵衛の道場に三日間、一刀

斎主従は足を止めた。御馳走を

出されるまゝ敢て遠慮もせず、

食ふが、兵衛の希望する『地滑

りの星眼』破りの立合なるもの

は試みやうとも云ひ出さない。

善鬼は兵衛の弟子達に二三度稽

古をつけてやつたが、これとて

氣のりのしないのは、師匠の意

に通じてゐるものと思はれる。

「先生、どうぞ一つ。」

三日目の朝兵衛が促した。

「何を。」

「いや、その私の構へを破る手

をお教へ願いたいもので。」

「はゝア、貴殿はこの一刀齋に

遊の後に、歸途にでも立ち寄つ

して破つてやらう。……と善鬼

の『地滑りの星眼』を破ること

が出来ると思召さば、まづそれが

からして御教へを受け度と存じ

ます。」

「あゝあれか如何にもお教へ申

さう。」

赤松兵衛の眼がギラリと動いた。

日頃大なる自信を持つて『地滑

りの星眼』それを破ると苦も

滑りの星眼』それを破ると苦も

破れなかつたなら、自分の名は

天下にその名を轟かした達人に

は相違ない。然しき果たして言葉

兵衛としては是非破られ度ない

ある

カユミあるデキモノには

ピシノール軟膏』

四、教へてやるぞ

赤松兵衛の道場に三日間、一刀

斎主従は足を止めた。御馳走を

出されるまゝ敢て遠慮もせず、

食ふが、兵衛の希望する『地滑

りの星眼』破りの立合なるもの

は試みやうとも云ひ出さない。

善鬼は兵衛の弟子達に二三度稽

古をつけてやつたが、これとて

氣のりのしないのは、師匠の意

に通じてゐるものと思はれる。

「先生、どうぞ一つ。」

三日目の朝兵衛が促した。

「何を。」

「いや、その私の構へを破る手

をお教へ願いたいもので。」

「はゝア、貴殿はこの一刀齋に

遊の後に、歸途にでも立ち寄つ

して破つてやらう。……と善鬼

の『地滑りの星眼』を破ること

が出来ると思召さば、まづそれが

からして御教へを受け度と存じ

ます。」

「あゝあれか如何にもお教へ申

さう。」

赤松兵衛の眼がギラリと動いた。

日頃大なる自信を持つて『地滑

りの星眼』それを破ると苦も

滑りの星眼』それを破ると苦も

破れなかつたなら、自分の名は

天下にその名を轟かした達人に

は相違ない。然しき果たして言葉

兵衛としては是非破られ度ない

ある

カユミあるデキモノには

ピシノール軟膏』

四、教へてやるぞ

赤松兵衛の道場に三日間、一刀

斎主従は足を止めた。御馳走を

出されるまゝ敢て遠慮もせず、

食ふが、兵衛の希望する『地滑

りの星眼』破りの立合なるもの

は試みやうとも云ひ出さない。

善鬼は兵衛の弟子達に二三度稽

古をつけてやつたが、これとて

氣のりのしないのは、師匠の意

に通じてゐるものと思はれる。

「先生、どうぞ一つ。」

三日目の朝兵衛が促した。

「何を。」

「いや、その私の構へを破る手

をお教へ願いたいもので。」

「はゝア、貴殿はこの一刀齋に

遊の後に、歸途にでも立ち寄つ

して破つてやらう。……と善鬼

の『地滑りの星眼』を破ること

が出来ると思召さば、まづそれが

からして御教へを受け度と存じ

ます。」

「あゝあれか如何にもお教へ申

さう。」

赤松兵衛の眼がギラリと動いた。

日頃大なる自信を持つて『地滑

りの星眼』それを破ると苦も

滑りの星眼』それを破ると苦も

破れなかつたなら、自分の名は

天下にその名を轟かした達人に

は相違ない。然しき果たして言葉

兵衛としては是非破られ度ない

ある

カユミあるデキモノには

ピシノール軟膏』

四、教へてやるぞ

赤松兵衛の道場に三日間、一刀

斎主従は足を止めた。御馳走を

出されるまゝ敢て遠慮もせず、

食ふが、兵衛の希望する『地滑

りの星眼』破りの立合なるもの

は試みやうとも云ひ出さない。

善鬼は兵衛の弟子達に二三度稽

古をつけてやつたが、これとて